



VOL. 2708

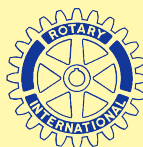
Rotary International

「健康に、明るく、行動しよう」

第2708回例会 2021.4.28

ソング「それでこそロータリー」

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:岸 本 泰 次
 副会長:石 橋 広 明
 幹 事:滝 克 芳
 副幹事:田 村 洋



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

会長挨拶

岸 本 泰 次



こんにちは

4月12日、第3回会長・幹事会が沼津で開かれ滝幹事と出席しました。各クラブの例会も新型コロナウイルス対策の中、食事なしの例会、食事は例会前に別に済ませてから始めるクラブ。今までの例会場がコロナ禍の中、閉店の為に会場探しを行っているクラブ、富士山吉原RCはレストランの後を富陽軒が入り食事の心配がなくなり、ホワイトパレスで例会場は現行変更しない、富士宮・富士宮西RCはフォレスト・ヒルズで行うが、この先ここも閉店予定があり、会場探しに苦慮しているそうです。また1月から3月まですべての例会は中止、4月より実施、と各クラブ例会の様子がありました。

これからのロータリー活動も、コロナの終息、感染拡大かにより例会、その他の活動が新しい方向に考えなければならぬと思います。

25日オンラインでの地区研修・協議会出席の次期ガバナー補佐、次期会長幹事各委員長者の皆様には重要なセミナーに出席くださりましてありがとうございました。次年度に向けた準備に万全を期していただけるようお願いいたします。

ここにきて政府は24日から5月11日までの4都道府県に3度目の緊急事態宣言が発令され、ゴールデンウィークの短期集中対策として、いったん人の流れを止めるための強力な措置を講じると国民に理解を求めています。

ワクチンも政府の声は聴くけれどもいまだに私達には程遠い話のようです。今朝、毎日新聞、掲載記事に新型

ウイルスの感染者らのあいだで、日常生活への影響が困難になるほど強い倦怠感が続くなど後遺症とみられる症状に悩むケースが相次いでいるそうです。

ゴールデンウィークが明日から始まりますが、十分なコロナ対策をし、元気に5月12日の例会には笑顔でお会いできますようお願いし、挨拶とします。

新型コロナ感染者らの主な生活への影響

- 1：仕事、学校に帰ることができない……40.5%
- 1：寝たきりに近い……12.6%
- 1：身の回りのことができない……11.3%
- 1：基本的な動作(飲み込みや歩くことなど)を学習する必要がある……3.7%

親睦委員会

植 田 眞 晴

結婚記念日 吉 野 榮 司 S 5 4 . 4 . 2 9
 入会記念日 佐 藤 昌 久 H 2 5 . 5 . 1
 創立記念日 山 下 い づ み H 1 5 . 5 . 5
 勝 澤 祐 子 H 2 . 5 . 2

☆私のスマイル

佐藤昌久君 地区協議会、お疲れ様でした。
 吉田浩之君 何となく。
 太田義隆君 日曜日の地区研修・協議会は御苦勞様でした。本日の報告、よろしくお願ひします。
 石橋広明君 地区研修・協議会、1日ご苦勞様でした。来年度も楽しい活動を目標に宜しくお願ひします。

出席報告

植 田 眞 晴

2708回

| 会員数 | 計算会員数 | 欠席者数 | 出席者数 | 出席率 |
|-----|-------|------|------|-----|
| 32名 | 32名 | 8名 | 24名 | 75% |

2706回 4/7確定

| 会員数 | 計算会員数 | 欠席者数 | 出席者数 | 出席率 |
|-----|-------|------|------|-----|
| 32名 | 32名 | 9名 | 23名 | 72% |

例会プログラム予告

- 5月12日 ガバナー補佐期末訪問 (補佐の卓話)
- 5月19・20日 裸会

国際ロータリー第2620地区2020-2021年度 地区研修・協議会報告



ガバナー補佐エレクト 太田 義隆

シェカール・メータRI会長エレクトのテーマメッセージおよび小林ガバナーエレクトの次年度方針はご理解出来たでしょうか。

時代も社会状況も急速に変化してきている現代においてロータリークラブも変革しなくてはならないと思います。次年度は、その最初の一步を踏み出す年度です。そのため地区運営重点活動等今までにはない活動がありますので次年度は柔軟な対処を会長、幹事、各委員会にはお願いしたいと思います。

地区研修・協議会

2021-2022年度 国際ロータリー会長 シェカール・メータ
2020-2021年度 ガバナーエレクト 小林總一郎(甲府北RC)
次年度RI会長年度テーマ SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

シェカール・スピーチ キーワード

①GROW MORE もっと成長しよう
DO MORE もっと行動しよう

②GROW MORE each one, bring one
みんなが一人を入会させよう

③DO MORE ロータリー奉仕デー
複数クラブ、家族、協力団体等と有意義な奉仕の機会

④女子のエンパワメント

ガバナーエレクト 小林總一郎の解釈

GROW MORE もっと成長しよう

若い世代を中心とした会員増強

DO MORE もっと行動しよう より大きなインパクトを
もたらす ロータリー奉仕デーの取り組み

地区運営方針

- 1.RI会長年度のテーマのクラブへの浸透
 - 2.会員増強・拡大に新たな視点を
 - 3.地区デジタルネットワーク網の構築
 - 4.クラブ支援
 - 5.RLI(ロータリーリーダーシップ研究会) 運営定着とクラブでの応用
 - 6.ロータリー公共イメージ向上とIT活用
 - 7.ロータリー財団の活用と寄付増進
 - 8.米山記念奨学会事業への理解と支援
 - 9.米山梅吉記念館の利用と支援
 - 10.地区支出予算の削減を検討する
- 2021~2022年度 クラブ要請事項

1.会員増強

既存クラブの会員増強維持 地区全体で会員3,000名
台の回復を目指す

若い世代会員のクラブ創設(1グループ1クラブ創設)

2.「ロータリー奉仕デー」の開催

2021年6月末日までにロータリー奉仕デーの計画を立て
て実行しよう

3.「クラブ戦略計画」&「クラブ・アクションプラン」の作成

クラブ戦略計画=クラブ中・長期未来像と達成への道筋
クラブ・アクションプラン=会長年度の取り組み、行動計画・クラブ計画書の充実

公共イメージ向上・ICT委員会

〈川柳大募集〉

ロータリアン及びその家族から「奉仕」「親睦」「利他」などロータリーを表現する川柳を募集し、静岡新聞と山梨日日新聞へ掲載する。(期間:2021.7~2023.8)

これはロータリーのイメージアップを狙うもので、ガバナー事務局から地区HPに掲載されます。

例:「ロータリー ホーシ、ホーシとセミの声」

「友愛はYouとIからロータリー」

〈My Rotary〉

地区内ロータリアンの80%の登録を目指す。

難しい作業ではないので登録にご協力をお願いします。

〈ロータリークラブ・セントラル活用率100%〉

他クラブの達成率やその他の情報を見ながら自クラブの活動に役立てる事を目的とする。

〈デジタルネットワーク構築推進〉

デジタルネットワークを推進し、ネットワーク活用の地区活性方策を検討する。

簡単に言えばRI2620地区においていつでもリモートで会議を行ったりお互いの情報交換がスムーズに行えるような環境づくりを検討してくださいという事。

〈地区HPの活用〉

各委員会、クラブの活動を地区HPへ掲載しPRする。

つまり、同じ地区のクラブ間でそれぞれの活動(例えば親睦・社会奉仕活動など)について情報交換をするといった意味かと思う。

〈デジタル部会〉

地区、クラブでのNet会議の活用を促進し、クラブにZoomなどの研修を行なう。つまり先程のデジタルネットワークを構築するにあたりZoomのやり方やSNS、Facebookを活用したPR活動などをレクチャーしてくれる部門。

ロータリー財団委員会

佐野 家弘

当クラブの財団委員会の活動はロータリー財団、米山奨学会、ポリオ基金への寄付と地区補助金の積極的な活用です。

・ロータリー財団はロータリークラブが企画実施する各種プログラムを財政面から支援する財団で、その財源はロータリアンの寄付によって賄われ、寄付金は国際的活動資金として、教育的、人道的分野の補助金として活用されています。

・米山奨学会は日本で学ぶ外国人留学生に対し、国際理解を深めるために寄付金を財源として奨学金を支給、援助することを目的としています。

本年度世話クラブとして静岡産業大学に留学されているスミルナさん(インドネシア出身)を受け入れさせて頂きます。

・ポリオ基金はポリオが世界から撲滅されるための基金です。

・地区補助金はプロジェクトに参加し、補助金を積極的に活用します。

本年度クラブ要請事項

・ロータリー財団寄付 US \$ 150/人・年(ゼロクラブ・ゼロ)

・ポリオプラス \$30/人・年(ゼロクラブ・ゼロ)

・ベネファクター(各クラブ1名以上)

・ロータリーカード加入推進

・地区補助金、グローバル補助金の積極的な活用

・米山奨学生支援(世話クラブ・カウンセラー引き受け)

・米山奨学会寄付推進〔¥16,000/人・年以上(普通・特別寄付金合算)〕

編集者 望月 昭宏